

広報

くりやま1

2020.1.1 VOL.1324

月号



栗山監督と夢のひととき

12月22日、くりやま駅前通り商店街のお客様感謝デーが行われ、北海道日本ハムファイターズの栗山英樹監督がゲスト出演されました。

魅力溢れる「栗山新時代」創生への前進！



栗山町長
佐々木 学

新年あけましておめでとうございます。
町民の皆様には、令和2年の輝かしい新春をご家族お揃いで健やかに迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

私が町政をお預かりして、早や1年9カ月が経過いたしました。この間、時間のゆるす限り、地域の活動やまちづくりの現場に足を運ぶ中で、「ふるさと栗山」を思う多くの町民の皆様、そして、栗山英樹さんやバービーさんをはじめ、この町を応援してください、という多くの方々と出会い、代えがたい元気と勇気をいただいています。

これから、「町民」と思いを分かち

合い、共に汗を流す町長でありたい。そんな初心を忘れず、まちの発展のために全力を尽くしてまいりたいと、心新たにしております。

さて、昨年を振り返りますと、新たな天皇皇后両陛下がご即位され、令和の時代の幕開けとともに、栗山町第6次総合計画後期実施計画がスタートした、大きな節目の一年でありました。

基幹産業の農業においては、町民の皆様、水稲・畑作物ともに豊作の年となり、また、農商工の若者たちが、新たな産業、地域おこしに挑戦される姿に触れるとともに、本町が誇る小林酒造酒蔵群の日本遺産認定、北広島ボールパーク構想の始動など、栗山新時代に向けた、新たな息吹、

可能性を実感した一年でありました。

また、次代を担う栗っ子たちが、文化・スポーツの各分野、全道・全国の舞台で大きく活躍され、学校教育等を通じて地域と関わり、「ふるさと栗山」にたくさんの方々の元気を届けてくださいました。

本年におきましても、これら本町が持つ可能性、潜在力をさらに引き出し、賑わいと魅力溢れる「栗山新時代」創生に向け、一つひとつの施策を着実に前進させるとともに、日赤病院の改築問題や介護福祉学校の存続問題など、大きな町政課題とも正面から向き合い、町民の皆様と議論を重ねながら、未来に誇れる、まちの確かな基盤を築いてまいります。

「誰もが笑顔で、安心して暮らすまち」実現のため、今後も、職員一丸となり、全力で町政に取り組んでまいりますので、皆様のなお一層のご支援とご協力をお願いいたします。

結びに、今なお台風被害の爪痕が残る、姉妹都市・角田市の一日も早い復興・復興を心から念願いたしますとともに、新しい一年が町民の皆様にとりまして、希望に満ちた明るく健やかな年でありますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

謹賀新年

本年も
よろしく申し上げます

町長 佐々木 学
副町長 三浦 匠

◆議会

議長 鶴川 和彦
副議長 藤本 光行
議員 大西 勝博
友成 克司
佐藤 則男
土井 道子
佐藤 功
千葉 清己
三田 源幸
齊藤 義崇
置田 武司
鈴木 千逸

◆農業委員会

会長 吉田 寿栄
副会長 小川 信一
監査委員 谷田 進太郎
大西 勝博

議員のなり手問題と議会のあり方を考える



栗山町議会議長

鵜川 和彦

新年あけましておめでとうございます。町議会を代表しまして、一言ご挨拶を申し上げます。

希望に満ちた輝かしい令和2年の新春を、町民の皆様ご健勝にてお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、日頃より、議会運営に對しまして、皆様の温かいご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、天皇陛下の退位・皇太子殿下の即位に伴うさまざまな儀式や元号が「令和」と改元され、歴史的な節目の年となりました。

また、台風19号による記録的な大雨で、多数の河川が氾濫し、多くの地域で大規模な浸水が発生するなど、かつて経験したことのない災害が発生し甚

大な被害をもたらした年でもありました。姉妹都市の角田市の被災された皆様に對し、心よりお見舞い申し上げますとともに1日も早い復興をお祈りいたします。

町議会では、近年の大規模災害に對する非常時において、町災害対策本部と連携するとともに、二元代表制の趣旨に則り、栗山町議会業務継続計画（BCP）を昨年9月に策定し、議会として、議員としての役割の再確認をしたところであります。

さて、昨年4月に町議会議員選挙が行われましたが、結果的には平成27年に続き無投票となり、町民の意思を反映する機会がなかったことは誠に残念であります。そのような中、3人の新

任議員が誕生し、議会に新たな風を吹かせ、闊達な議論が行われております。

町民の皆様のご代表である議員のなり手問題は、地方議会全体の問題であり、議会のあり方そのものが問われていると言えます。議会がどのような形であれば議員を志す方が増えるのか、議員のなり手問題を含め、議員の報酬と定数について調査研究を行い、次の選挙までに一定の結論を出したいと考えております。

また、今年で16年目を迎える議会報告会の開催を2月上旬に予定しています。議会、議員が説明責任を果たし、町民の皆様と対話を通じて、さまざまなご意見を頂戴したいと考えておりますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

現在、本町が直面している課題は、一朝一夕に解決できないものばかりであります。これらの課題に對し、町民の皆様にとつて、よりよい議決となるよう、議会基本条例の趣旨を踏まえ、不断の改革に努めてまいりたいと決意を新たにしております。

終わりに、この一年が町民の皆様にとつて健やかで希望に満ちた最良の年となりますことを心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶いたします。

◆教育委員会

委員長 南條 宏
同代理 湯地 定曉

◆選挙管理委員会

委員長 鈴木 英雄
同代理 古林 義弘

◆公平委員会

委員 坂口 由紀子
中川 昇
越前谷 徹

◆国民健康保険運営協議会

会長 北 輝男
同代理 橘 一也

◆都市計画審議会

会長 早坂 義幸
同代理 三田 源幸

◆社会教育委員

委員長 藤井 吉美
副委員長 田村 賢治

副委員長 原田 優司

◆スポーツ推進委員

委員長 岡山 典弘
副委員長 永池 英彦



皆さんの声を町政に

まちづくり懇談会

佐々木学町長との「まちづくり懇談会」が、10月15日から11月21日までの日程で町内25会場で開かれました。集まった町民は延べ284人。今年度上半期の事業やイベントなどの報告、町が直面している地域課題などを町民の皆さんと懇談しました。



開会にあたり佐々木町長からあいさつ

※町ホームページから、懇談会の議事録や町からの情報提供資料を閲覧することができます。
トップページ→「行政・まちづくり」→「協働のまちづくり」

栗山赤十字病院の改築問題

質疑

先日、栗山赤十字病院、由仁町立病院（現診療所）、町立南幌病院が、今後「再編・統合の議論が必要な病院」として新聞報道された。町立長沼病院が対象となっていないが、どういうことなのか。再編・統合と関係があるのか。また、現在の栗山赤十字病院の経営状況はどうなっているのか。町は今後どのように考えているのか聞かせてほしい。

回答

新聞報道については、栗山赤十字病院をはじめ、今回公表された公立・公的病院は戸惑いや憤りの

声が上がっている。今回の報道で町立長沼病院が「再編・統合の議論が必要な病院」として公表されなかったのは、今回調査の該当病院ではなかったため、直接、再編・統合と結びつくものではない。栗山赤十字病院の経営状況は、現在の病床数が、136床で稼働率は約80%となっており、通院患者も高齢者を中心に利用は多い状況である。他の公立病院の約7割が赤字経営となっている中、栗山赤十字病院は、町から約1億円の補助を受けてはいるものの、近年黒字経営となっている。ただ、累積赤字がまだ約30億円あり、赤字解消には至っていない。町としては、今後、経営の状況や診療状況、将来の診療科目、病床数など総合的に判断し、現在議論を行っている検討委員会の方向性やアンケートなどの町民の声も踏まえ、今年度中には一定の方向性を示したい。



介護福祉学校の存続

質疑

在校生のうち、栗山町出身の学生は何人いるのか。町外の子どもを養成しても卒業後、町に残ってもらえないのであれば、多額の一般会計からの繰入金を投入してまで運営する必要があるのか。

回答

本町出身の学生は、毎年2〜3人が入学しており、卒業後も町内の就職先を志望する場合が多い。介護人材の不足が将来的に見込まれることから、介護福祉学校は今後も必要であると考え、本町単独での経営負担に対して道に広域自治体としてのリーダーシップをとってもらえるよう要請しているが、なかなか難しい状況である。

栗山高校の存続

質疑

栗山中学校から栗山高校への進学者が2割しかいない。ほかの学生はどこへ進学しているのか、分析はしているのか。

回答

栗山中学校の平成31年3月の卒業生86人のうち、19人が栗山高校へ進学している。岩見沢方面への進学者が一番多く49人、その他は美唄市、三笠市、札幌市の公立・私立の高校などへ進学している。栗山高校進学者の地域は、栗山町以外に、由仁町、南幌町、夕張市、岩見沢市などから進学してきている。



町営バスの運行時間

質疑

町営バスを利用しているが、午前中に帰ってくるバスの便が少ないので運行時間を見直してほしい。

回答

町営バスはコミュニティバスも含めて10台、町営バスは1日8路線25便、コミュニティバスは1路線8便で運行しており、いろいろな地区から通院や買い物などに町営バスを利用されている。皆さんの生活に合うように増便してバスを走らせることができれば良いが、全ての皆さんが満足のいく時間帯で運行していくのは難しい。今年、町営バスに関して、町民約5千人にアンケート調査を行い、半数以上の方から回答をいただいた。現在、分析中だが、11時・12時台に空白の時間があるなど、多数のご意見をいただいている。皆さんからいただいたご意見をもとに、町民委員会を設置して議論していただき、試験運行をしながら、できるだけ今よりも皆さんの意見を反映したバスの運行体制がとれるようにしたい。

ボールパーク構想

質疑

ボールパーク構想として、初会合があったと聞いた。町としては、栗山監督の存在など期待が持てる場所であると思うが、進捗を聞かせてほしい。

回答

令和元年7月に協議会が設置され、13市町や道、日本ハムの球団、交通事業者を含む関係団体が集まった。その中で3つの分科会が設けられ、今後、具体的な取り組みについて協議していく。3つの分科会の内容は、1つ目は食の魅力提供、2つ目にスポーツ・人づくり、3つ目に周遊策。各市町の資源や、ボールパークを通じてどのような活性化が考えられるか、今後議論を深めていく。



議会の動き



令和元年第8回栗山町議会定例会で次の議案が審議されました。
(12月10日招集)

議案

▼令和元年度栗山町一般会計補正予算(第4号)の専決処分

歳入歳出予算に3億63万2千円を追加し、総額を9億4249万9千円とするもので、専決処分した内容は、令和元年台風第19号で被災した、本町の姉妹都市である宮城県角田市への支援に関する補正です。

▼令和元年度栗山町一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出予算から2億3121万6千円を追加し、総額を9億7371万5千円とするもので、主な内容は、ふるさと応援基金積立金の追加等に係る補正です。

▼令和元年度栗山町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算に1億235万9千

円を追加し、総額を1億1608万9千円とするもので、内容は、保険給付費の高額療養費等の実績見込及び国民健康保険事業費給付金の納付金確定による補正です。

▼令和元年度北海道介護福祉学校特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算に1万2千円を追加し、総額を1億2270万2千円とするもので、主な内容は、教育費において需用費の追加等に係る補正です。

▼令和元年度栗山町介護保険特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算から19万円を追加し、総額を14億5362万4千円とするもので、主な内容は、諸支出金の介護保険料の還付金に係る補正です。

▼栗山町第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例

▼栗山町第2号会計年度任用職員の給与に関する条例

以上2件は、現行の臨時職員及び嘱託職員制度を廃止し、令和2年度以降、会計年度任用職員制度へ移行する必要があることから本条例を制定するものです。

▼職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

▼栗山町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

▼特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

以上3件は、令和元年8月の人事院勧告において給料などを引き上げる勧告がなされたことから、関係部分の条例を改正するものです。

▼成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

令和元年6月に成年被後見人等の人權の尊重を目的に、その権利が一律に制限されることのないよう整備法が公布されたことから、関係条例を改正するものです。

▼災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

「災害弔慰金の支給等に関する法律の一部を改正する法律」において、災害援護資金の貸付けを受けた者が置かれている状況を鑑み、災害援護資金償還金の支払猶予、償還免除の対象範囲の拡大等の措置が講じられたことから、関係部分の条例を改正するものです。

▼栗山町立北海道介護福祉学校設置条例の一部を改正する条例

北海道介護福祉学校の経営改善計画に基づく取り組みとして、現行の定員80名2学級の募集を令和3年度の入学者から定員40名1学級に縮減し、学生定員160名を80名に改めることから、関係部分の条例を改正するもので、総務教育常任委員会に付託されました。

▼財産の処分について

土地 字旭台23番 132
宅地面積 1万8468・94
平方メートル
売却価格 5540万6820円
売却先 北海道木質バイオマス株式会社

諮問

▼人権擁護委員の推せんについて

人権擁護委員として、土田清美氏(松風4)の推せんについて、同意されました。任期は令和2年4月1日から令和5年3月31日までの3年間です。

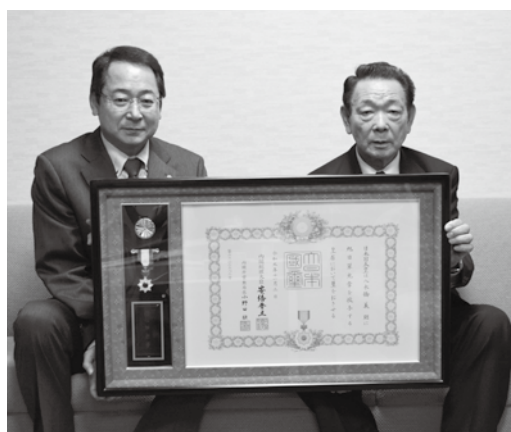
意見書

▼栗山町における農地整備事業の促進に関する意見書

可決され、北海道知事へ提出されます。

旭日単光章

松栄町内会長を務められている八木橋義則さんが令和元年秋の叙勲により旭日単光章を受章し、12月11日に佐々木学町長へ報告に訪れました。八木橋さんは32歳から松栄町内会長を務められ、その間、町議会議員としても活躍。八木橋さんは「地域の皆様、家族の協力があつての受章。これからも若い方々とともにより良い地域をつくり続けたい」と話していました。



議会改革先進団体表彰

栗山町議会が全国町村議会議長会より、議会改革先進団体表彰を受賞しました。この表彰は、全国的に議会改革の気運を高めるに至った象徴的な団体を特別に表彰するもので、栗山町議会は、全国初の「議会基本条例」を制定したことにより、平成19年度特別表彰を受賞。その取り組みが評価され今回表彰されました。鶴川和彦議長は「住民とのつながりを持つようになってきた、地道な努力が認められたと思う」と話していました。



社会教育委員 永年勤続功労・功績者表彰

今年度、長きにわたり社会教育振興に尽力された方々を表彰する、「永年勤続功労社会教育委員表彰」と「空知管内社会教育功績者表彰」に5人の方が表彰されました。12月4日に永年勤続功労社会教育委員表彰を受賞された永池英彦さん、萩野里香さんが代表し南條宏教育長へ受賞の報告に訪れました。永池さん、萩野さんは平成19年4月から町社会教育委員を務められ、卓越した知識と豊富な経験を基に、社会教育の推進に大きく貢献されました。受賞されたお二人は「多くの皆さんに支えられ楽しく活動してきました。これからもさまざまな活動に積極的に参加したいです」と受賞の喜びを語ってくれました。

【永年勤続功労社会教育委員表彰】

永池 英彦さん
萩野 里香さん

【空知管内社会教育委員功績者表彰】

安藤 晴美さん
原田 優司さん
吉田 芳子さん



空知管内社会教育委員功績者表彰を受賞した原田さん



永年勤続功労社会教育委員表彰を受賞した萩野さん（写真中央）と永池さん（写真右）



ごみ分別への ご協力をお願いします

ごみ分別の確認を

広報くりやま12月号の「ごみ質調査結果」でお伝えしたとおり、調査した全ての種類で、依然として不適正物が多く混入している状況です。不適正物の中で分別を間違しやすいごみの例は、表1のとおりです。

安定したごみ処理のためには、ご家庭での適正な分別が非常に重要です。資源物は正しく分別されれば有償で売却することができ、すし、適正な分別はごみ処理費用の低減や、埋立最終処分場の延命化につながります。

正しい分別方法について今一度ご確認ください。



【図1】正しい処理方法



①缶がカラになったか確認する
缶を振って、中身が残っていないか音を聞く



②ガスを抜く
ガス抜きキャップがない場合は、穴あけ器具を使ってガスを抜く



③ごみに出す
キャップなどのプラスチックを分別し、本体は赤色のごみ袋に入れる

スプレー缶・カセットボンベは図1のとおり、必ず使い切つてから、火の気のない換気の良い屋外で穴を開けて排出しましょう！

スプレー缶・カセットボンベの捨て方

【問い合わせ】
町環境政策課
環境政策
グループ
☎ 73-7511

【表1】分別を間違いやすいごみの例

種類	間違い（混入物）の内容	正しい出し方
①生ごみ（オレンジ色） ※生ごみ以外は入れないでください。	食品パックのまま	パックは洗浄し④青色袋へ
	レジ袋混入	洗浄し④青色袋へ
	水切りネット混入	洗浄し③緑色袋へ
②炭にできるごみ（茶色） ※燃えるごみと判断しないでください。	シュレッダー紙	⑥黒色袋へ
	輪ゴム・運動靴	③緑色袋へ
	葉・落ち葉	③緑色袋（他のごみは混ぜない）へ
③炭にできないごみ（緑色） ※その他ごみと判断しないでください。	家電製品・針金ハンガー	⑥黒色袋へ
	ガラスコップ・陶器茶碗	公共施設回収ボックスへ
	電池・電球・蛍光管	公共施設回収ボックスへ
④プラスチック類（青色） ※プラマークが目印となります。洗浄してください。	保冷剤・カイロ	③緑色袋へ
	プラスチックハンガー・歯ブラシ・スポンジ	③緑色袋へ
	食べ残しプラ容器	プラ容器は洗浄し④青色袋へ 生ごみは①オレンジ袋へ
⑤缶・びん・ペットボトル（赤色） ※中身を取り除き、洗浄してください。	食用油などのプラボトル	洗浄し④青色袋へ
	びんの金属キャップ	⑥黒色袋へ
	中身の残った化粧品びん・塗料缶	洗浄して⑤赤色袋へ
⑥資源（黒色） ※鉄金属・雑紙・わりばし以外のものを混ぜないでください。	ティッシュペーパー	②茶色袋へ
	箸（木製）	②茶色袋へ
	質の悪い紙	②茶色袋へ



元気が一番

保健のお知らせ

【問い合わせ】
町住民保健課
健康推進
グループ
☎ 73-2256

歩行に必要な筋肉を鍛えましょう
～春から元気に歩くために～

株式会社フラインエイジング
健康運動指導士 長谷川 拡介

1月に入り、本格的に冬が始まりました。積雪も増えて路面は凍結しやすくなり、外を歩くのが困難になってきた方もいらっしゃるのではないでしょうか？

春から秋までは散歩やウォーキングを続けているが、冬の間は一休みという方も多くいらっしゃるかと思います。せつかくですから家にいることが多い冬の間に、歩行に必要な筋力を落とさないようトレーニングしてみたいかがでしょうか？

一言で歩行といっても、実際はとても複雑な動作が絡み合って構成されています。その中でも代表的な動作、筋活動に着目してみると、①かかとから着地する際に骨盤・股関節を安定させ、体を支え続ける臀部や太もも外側の筋活動、②着地した際に膝を適度に曲げて衝撃を吸収し、それ以上に膝が曲がりすぎないようにする太

もも表側の筋活動、③かかとを力強く持ち上げ、身体を前方に推進させるふくらはぎや足裏の筋活動、④浮かせた脚を効率よく前方に運ぶため、股関節や膝関節を曲げる脚の付け根や太もも裏側の筋活動、というものが挙げられるでしょうか。

これらの筋肉を鍛えるためには筋力トレーニングが最も早道かつ有効です。毎日実施しなくても「ややきつい」と感じる回数を週に2、3回ほど行うことで効果は得られます。1カ月ほど続けることで神経的な働きが活性化し、筋繊維が太くならずに筋力が向上すると言われています。

また、高齢者の場合は徐々に下肢筋量が減りやすくなってしまいうため、それを最小限に抑えるためにも下肢の筋力トレーニングは非常に有効とされています。

日本整形外科学会ではロコモ（運動器障害）予防としてスクワット運動や何かにつかまっの片脚立ちを勧めています。歩行のためにも非常に良い運動と言え

ここでは代表的な運動をご紹介します



余裕がある方は脚をしっかり伸ばし、脚全体を真横に持ち上げる運動をお勧めします。

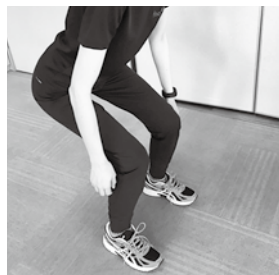


臀部・太ももの外側を鍛えます。横向きに寝てかかと同士をつけておき、膝をしっかり開く運動が初心者にお勧めです。

ます。ただ、膝痛・腰痛・股関節痛が強い場合はあまり無理をしないようにしましょう。また、片脚立ちの運動は重篤な骨粗しょう症患者の方は行わないよう注意してください。



壁や椅子につかまって膝を持ち上げる、または膝曲げなどを行うと、股や股関節を曲げるために必要な筋群を刺激することができます。



ふくらはぎを鍛えるには、壁や椅子につかまりかかとをしっかり持ち上げます。



太ももの表側を鍛えるには、椅子に座り膝をゆっくり曲げ伸ばしする運動が最も簡単です。

こわれたおもちゃ修理します！

おもちゃクリニック開院

子育て支援センターでは、毎月第3月曜日に“おもちゃドクター”である町内在住の高橋圭二さんが、壊れたおもちゃを無料で修理してくれます。

【今月の開院日】

日時 1月20日（月）10：00～12：00

場所 子育て支援センター スキップ

※当日持参できない場合は、事前に子育て支援センターでお預かりすることもできますので、ぜひご利用ください。

受診から治療までのながれ

1. 受診票作成

おもちゃの名前や壊れた箇所、連絡先などを用紙に記入してもらい「カルテ」を作成します。



2. 問診

看護師さんがカルテをもとにおもちゃの写真を撮り、現在の状態を確認します。



3. 診察・治療

ドクターがおもちゃを診察し、壊れた箇所を治療（修理）します。

治療に時間がかかるものは後日出来上がり次第お渡しとなります。



4. 完治

治療が終了すると連絡先に連絡が入り、子育て支援センターでの引き渡しとなります。（遊びに来た時など都合のつく日で構いません）



■**運転者の冬道事故防止ポイント**

- 凍結・圧雪路面では、急ブレーキ時の制動距離（ブレーキ距離）が夏場の乾燥路面と比べ3倍から10倍以上にもなります。急ブレーキや急発進をせずに慎重な運転を心掛けましょう。
- 交差点進入時は、**轍**（わだち）やアイスバーンなどの路面の変化に注意しましょう。また、雪山の死角から歩行者や車が突然出てくる場合がありますので、十分に注

意しましょう。

冬道の事故防止と飲酒運転根絶

冬季間の路面は積雪や気温の低下などにより道路が非常に滑りやすく、路面の状況も刻一刻と変化します。時間に十分なゆとりを持ち、ゆっくり行動することで交通事故を防ぎましょう。

また、新年会などお酒を飲む機会が増えることから、飲酒運転による事故が増加する傾向にあります。飲酒運転は極めて悪質な犯罪です。「飲酒運転をしない、させない、許さない」を合言葉に地域から飲酒運転をなくしましょう。

■**歩行者の冬道事故防止ポイント**

- 歩くときは歩幅を小さくし、足の裏全体に体重をかけるように歩きましょう。
- 道路を渡るときは必ず横断歩道を利用し、信号が青の場合でも必ず左右を確認してから渡りましょう。
- 夕方から夜にかけて外出するときは、運転者の目につきやすいように明るい色の服装や夜光反射材を身に着けましょう。

- 悪天候時に外出する際は、天気予報や交通情報を確認し、不要な外出は控えましょう。
- 歩行者の近くを通過する際は、安全な間隔の保持や徐行をして、突然の転倒や急な飛び出しなどに対応できるよう心掛けましょう。

生活・安全

安全で安心なまちを目指して

【問い合わせ】
町住民保健課
生活安全グループ
☎ 73-7510

みんなの

水道

【問い合わせ】

町上下水道課
上下水道グループ
☎ 73-7514

お済みですか？

水道料金の支払い

水は、皆さんが支払った水道料金で給水、維持されています。このことから、料金の納付が滞った場合は、やむを得ず給水停止を行っています。料金に未納がないか、今一度ご確認ください。

○水道料金の支払方法

＜口座振替＞（納め忘れがなく便利なのでオススメ）

検針の翌月 10 日に、ご指定の口座より自動振替となります。残高不足などにより振替できなかった場合は、再度口座振替はしません。「振替不能のお知らせ」をお送りしていますので、同封の納入通知書でお支払いください。口座振替の申し込みは、町上下水道課、各金融機関、郵便局でお願いします。

＜窓口納付＞

毎月末に郵送されます納入通知書で各窓口、コンビニエンスストア、金融機関で納付してください。納期限は翌月 10 日です。期日までに支払いをお願いします。

オレンジカフェ

を開設



「認知症」という病気は特別なものではなく、誰にでも起こる可能性があります。オレンジカフェは認知症や介護に不安や疑問がある方、地域の方、どなたでも参加いただけます。

【日 時】

1 月 15 日(水) 13:30 ~ 15:00

【場所・問い合わせ】

ガーデンハウスくりやま(朝日4) ☎ 72-2600

1 月のテーマは「食べるって大事！皆と一緒にオーラルケア」です。

南川歯科医院の南川院長による講話を行います。認知症予防として食事をしっかり食べられることはとても大事と言われています。しかし、歯の状態によってしっかり食べられず、栄養バランスを崩したり、水分不足になってしまう方もいらっしゃいます。また、口の中の状態が悪化していると、肺炎などの病気の原因にもなります。そこで、専門家から正しい知識や自分でできるケアの方法などをお話してもらう機会にしたいと思います。

ぜひ、ご参加ください！

消費生活

相談室

です

高齢者サポートサービスは契約前に十分な検討を

【国民生活センター事例より】

頼れる親族がない中、知人から紹介され、身元保証サービスや死後の事務手続きを代行する事業者とサポート契約をした。

「明日どうなるか分からない。一刻も早く預託金 100 万円を払うように」と事業者から急がされているが、契約内容の詳細な説明を受けていない。

どうしたらよいか。(60 歳代 女性)

※補足

預託金(預り金)の呼称も前受金などと事業者によってさまざまです。



南空知消費生活相談室

毎週
月・木曜日

13:00
~ 16:00

勤労者
福祉センター

毎月
第 2・4 水曜日

13:00
~ 15:00

☎ 72-3581

【注意事項】

◎身元保証や日常生活の支援、死後事務などを行う高齢者サポートサービスは、事業者によって提供されるサービスの内容や料金体系がさまざまです。

契約をする際は、自分がどのようなサービスを望んでいるのかを明確にし、事業者にしっかりと伝えることが大切です。

◎契約内容や料金体系などをよく確認し、理解できなければその場で判断せず、周囲の人に相談するなどして、十分に検討しましょう。

◎困ったときは、南空知消費生活相談室にご連絡ください。



新任委員へ激励 退任者へ感謝 民生委員児童委員委嘱状伝達式

民生委員児童委員の一斉改選に伴う委嘱状伝達式が12月2日、役場庁舎で行われ、佐々木学町長から全委員40人に委嘱状が手渡されました。佐々木町長は「民生委員は地道な活動が多いので、さまざまなご負担をおかけします。今後3年間で協力をお願いします」とあいさつ。また、今回退任された13人の方へ感謝状と記念品を手渡しました。



除排雪の安全安心を宣言 建設運送事業協同組合安全大会

冬季間の除排雪作業を安全に遂行する目的で、栗山地区建設運送事業協同組合の主催する安全大会が11月29日、役場庁舎で行われました。野々川正司理事長が「無事故で春を迎えられるようご協力願います」とあいさつ。佐々木学町長は「安全第一でよろしくお願いします」と話しました。その後、栗山警察署早坂大介交通課長から雪道の事故対応などの講話がありました。



豪快スパイク！白熱した試合 第39回全町ミニバレーボール大会

全町ミニバレーボール大会が12月8日、スポーツセンターで行われました。開会式で南條宏教育長が「昔と比べ参加チームは減りましたが、ミニバレーで親睦を深めてほしい」とあいさつ。選手宣誓を終えると男子8チーム、女子3チームが3面のコートに分かれ、試合開始。初戦から白熱した試合が展開され、豪快にスパイクを決めるとハイタッチで喜ぶ場面もありました。



児童考案「栗っ子ロック」を販売 栗山小学校6年生食育授業

栗山小学校6年生が考案したコロック「栗っ子ロック」の販売が12月6日、同校敷地内で行われました。北海道三富屋株式会社の移動販売車に乗り、栗山産食材を使ったコロックの販売とPRを行いました。販売係の藤原一花さんは「コロックを通して栗山のおいしい野菜をたくさんの人に知ってもらいたい」と笑顔で話し、限定販売2,300個のコロックは完売しました。





新年に祈りを込めて しめ飾り清祓い

町内の生花店「花と緑の部屋 たかはしダリア」の倉庫で12月11日、お正月用しめ飾りの清祓い式が行われました。12月13日の正月事始めを前に新年を迎えるため行われる恒例行事で、この日御祓いを受けたのは、玄関用の「玉ジメ」や神棚用の「宝船」など約40種、4,000点。神職が祝詞を読み上げ、関係者約10人が玉ぐしをささげました。



人形劇で楽しいひととき くりの子クリスマス会

おはなしボランティア「栗の子」と図書館の共催イベント「くりの子クリスマス会」が12月7日、町図書館で行われ、親子連れなど100人が参加しました。人形劇やエプロンシアターなど全5演目を上演し、終了後はサンタクロースが現れ、子どもたちにプレゼントが配られました。子どもたちは「どの劇も面白かった。来年もサンタさんに会いたい」と話していました。



「飲んだら乗せない」飲食店に徹底 飲酒運転追放パトロール

飲酒運転による交通事故を未然に防ごうと、飲酒運転追放パトロールが12月20日に行われました。栗山町交通安全協会が主催し、栗山警察署などから約20人が参加。カルチャープラザ「Eki」で行われた出陣式で大塚清康会長は「飲酒運転撲滅を徹底したい」とあいさつ。パトロール隊は町内の飲食店などを中心に、趣意書と啓発資材を配布しました。



職場体験でより深く町を知る ふるさとキャリア教育体験発表会

町小中高ふるさとキャリア教育体験発表会が11月30日、栗山高校で行われました。南條宏教育長は「さまざまな企業・団体がこの町でどのような活動をしているかを知り多くのことを学んでほしい」とあいさつ。発表会では、小・中学校の児童生徒が、職業体験や土曜授業での学習の成果を発表。栗山高校の学生はハサンベツでの里山環境保全事業などの体験を発表しました。



障がいに関する講演・車いすラグビー見学会

【日時】 令和2年1月31日(金) 13:00～16:10

【場所】 北海道介護福祉学校講堂（湯地 60）

【講師】 車いすラグビー団体「SILVERBACKS（シルバーバックス）」

【対象】 どなたでも参加可能

【参加料】 無料

【申込先】 町福祉課福祉・子育てグループ ☎ 73-2222

※講演の内容など詳しくは北海道介護福祉学校（☎72-6060）までお問い合わせください。



くらし

マイナンバーカード申請のお手伝いをします！

申請を希望される方が本人確認書類を持参の上来庁されれば、写真撮影から申請完了までお手伝いします。

※手続きに時間がかかるため余裕を持ってお越しください。

◆必要なもの

○通知カード

○本人確認書類

・運転免許証など顔写真付きの身分証明書

※顔写真付きの身分証明書をお持ちでない方は、健康保険証など氏名・生年月日または氏名・住所が記載されたものを2点お持ちください。

◆場所・問い合わせ

町住民保健課住民グループ

（窓口①番）

☎ 73 7509

◆年末年始の診療体制

○令和元年12月30日(月)午前診療

梶整形外科医院

○令和2年1月4日(土)午前診療

板垣医院

※救急外来は栗山赤十字病院で受け入れます。

長岡医院（旧長岡整形外科医院）の診療体制

◆診療科

内科

◆診療日

月曜日・火曜日 午前診療

水曜日・金曜日 1日診療

土・日・祝日 休診

◆受付時間

午前9時～正午

午後1時半～3時半

◆問い合わせ

長岡医院 山際 麻実子

☎ 72 1171

古物商・古物市場主の方へ

令和元年11月22日に「古物営業法の一部を改正する法律の施行期日を定める政令」が公布され、施行日が令和2年4月1日になりました。

古物商・古物市場主の許可を受けている方は、令和2年3月31日(火)までに主たる営業所などを決め、その所在地を管轄する都道府県の警察署に「主たる営業所等届出書」を提出しなければ、現在お持ちの許可は失効してしまいます。

詳しくは北海道警察ホームページをご覧ください。最寄

りの警察署にお問い合わせください。

◆問い合わせ

栗山警察署 生活安全課

☎ 72 0110

催し

栗山町グリーン・ツーリズム推進協議会写真コンテスト展示会

栗山の持つ風景や人の魅力を再発見することを目的に開催された「栗山町グリーン・ツーリズム推進協議会写真コンテスト」の展示会を開催します。

栗山の素晴らしい風景、人や農業体験の様子を捉えた50点の写真展示していますので、ぜひお越しください。

◆開催期間

1月17日(金)～2月6日(木)

午前9時～午後10時

（最終日は午後4時まで）

◆場所

カルチャープラザ「Eki」

1階ロビー

◆問い合わせ

栗山町グリーン・ツーリズム推進協議会

（町農業振興公社内）

☎ 73 2500

競売のお知らせ

栗山町スキー場廃止に伴い、車両を競売します。

◆日時

1月24日(金)

午前10時

◆場所

総合福祉センター「しゃるる」

AV室

◆入札資格

物件説明期間内に公有物件を直接確認された方

◆物件説明期間

1月8日(水)～17日(金)

午前9時～午後3時

※土・日・祝日を除きます。

◆問い合わせ

町教育委員会

社会教育グループ

☎ 72 1117



【物件】平成8年式 大原トラック
ゲレンデ整備車 SRH370

2月7日は **北方領土の日**

**北方四島の返還
早期の実現を**

1月21日(火)から2月20日(木)まで
役場旧庁舎ロビーに署名コーナー
を設置します。

【問い合わせ】町総務課総務グループ ☎ 72-1111

国民年金

20歳になったら国民年金

国民年金は、老後の暮らし、病気や事故で障がいが残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、働いている世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。20歳以上60歳未満の方は加入することが義務付けられています。

20歳になったら、国民年金の加入手続きをしましょう。

○国民年金のポイント

・将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの方が加入し、保険料を納める制度です。

国が責任をもって運営するため、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

・老後のためだけのものではありません

国民年金は老齢年金のほか、障害年金や遺族年金もあります。障害年金は病気や事故で障がいが残ったときに受け取ることができます。また、遺族年金は加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族(「子のある配偶者」や「子」)が受け取ることができます。

○「学生納付特例制度」と「納付猶予制度」

・学生納付特例制度

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学、大学院、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校(修業年限1年以上である課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

・納付猶予制度

学生でない50歳未満の方で、ご本人および配偶者の所得が一定額以下の場合に国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

※平成28年6月以前は、30歳未満であった期間が対象となります。

【問い合わせ】

町住民保健課住民グループ ☎ 73-7509

**第16回 KURIYAMA
フットサル大会(5人制)**

◆月日 2月2日(日)

◆場所 スポーツセンター

◆対象 中学生以上の町内在住の方
または町内勤務の方で構成
されたチーム

◆参加料 協会登録チーム
5000円

・未登録チーム
8000円

◆申込期限 1月13日(祝)

◆監督会議・抽選会
・日時 1月15日(水)
午後7時

・場所 スポーツセンター

※参加チームは必ず出席してください。

◆申込先・問い合わせ

栗山サッカー協会 住友
☎ 090(8906)
5841

**JOIN 移住・交流&地域おこ
しフェア2020に栗山町が出
展します**

全国から300を超える自治体が出展する、日本最大級の移住相談・地域おこし協力隊募集のイベントです。

東京圏にお住まいの身内
やお知り合いの方で地方に興

味ある方や、移住・Uターンを検討している方がいましたら、ぜひお声がけください。

◆日時 1月26日(日)
午前10時～午後5時

◆場所 東京ビッグサイト
南1・2ホール(東京都江東区有明3-11-1)

◆問い合わせ 町若者定住推進課
☎ 7521

町税納期限

納税は便利な口座振替をご利用ください

1月31日(金)

国民健康保険税 ⑦期

介護保険料 ⑦期

後期高齢者医療保険料 ⑦期

全てコンビニで納付ができます

課税内容に関する問い合わせ 町税務課課税グループ ☎ 73-7505

納税に関する相談 町税務課収納グループ ☎ 73-7506

試験

狩猟免許試験

試験日時

2月2日(日)

午前9時～

試験場所

空知総合振興局

(岩見沢市8条西5丁目)

予備講習日時

1月26日(日)

午前9時～午後4時半

予備講習場所

岩見沢市民会館まなみーる

(岩見沢市9条西4丁目1-1)

受付期間

試験

1月17日(金)まで

予備講習

1月21日(火)まで

免許種類

銃猟(第1・2種)、わな猟

網猟

費用

免許申請手数料

5200円(免許毎)

予備講習料

8250円～16500円

(網猟以外は助成制度あり)

問い合わせ

町産業振興課

募集

休職中障がい者の入校生を追加募集します

訓練期間

半年・1年・2年のいずれか

受付期間

1月20日(月)まで

問い合わせ

国立北海道障害者職業能力開発校(砂川市焼山60)

☎ 01255 2774

FAX 01255 9177

※最寄りの公共職業安定所でも受け付けます。

相談

無料法律相談

日時

1月17日(金)・31日(金)

午後1時～4時

場所

総合福祉センター「しゃるる」

内容

札幌弁護士会所属弁護士による30分程度の法律相談

申込方法

事前に電話で予約

相談料

無料(定員6人)

申込先・問い合わせ

町社会福祉協議会

☎ 72 1322

お詫び

広報くりやま12月号に掲載しました内容の一部誤りがありました。お詫びして訂正します。

◆10ページ

元気が一番 保健のお知らせ(第4段落28行目)

誤 そらち南農業協同組合
正 そらち南農業協同組合

◆23ページ

ご厚意 社会福祉協議会へ(金一封 栗山菊花愛好会)

誤 磯見武司会長
正 磯野武司会長

まちの駅

KURIMU PLAZA

1月のイベント【問い合わせ】

栗夢プラザ

まちの駅「栗夢プラザ」

☎ 73-5515 Fax 73-5535

開館時間 10:00～17:00

書初め展～出村太幹書道教室

1月23日(木)～31日(金)



大好評!手打ちそばの日(毎週金曜日開催)

1月10日・17日・24日・31日

※30食限定でなくなり次第終了となります。

あなたの悩みに

すべての相談の相談料が
無料になりました。

相談予約ダイヤル

0126-33-8373

平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)

コタエを
出します

札幌弁護士会 南空知法律相談センター



出初めはしごのり 出初め式

栗山消防団

町民の皆さま、明けましておめでとうございます。

昨年は皆さまのご協力により火災を最小限に
くい止めることができました。心から感謝申し
上げます。本年も火災のない安全で安心なまち
づくりのため栗山消防団一丸となり無火災を目
標に努力いたしますので、ご支援ご協力をお願
い申し上げます。

第一分団では本年も町内の無火災を願い、栗
山市街地におきまして恒例の「はしごのり」を
行いますので皆さまのご声援をお願いします。

栗山消防団 団長 鈴木 英雄

出初めはしごのり 9:45～

- 9:45～ 元中西外科医院(餅まき)
- 10:00～ 三勝前
- 10:10～ K.KITANO・元岡嶋商店前(餅まき)
- 10:25～ 幸寿恵前
- 10:45～ 元2区駐車場
- 10:55～ ストアーやまかね東側(餅まき)
- 11:15～ 山崎建設前
- 11:25～ 役場前
- 11:40～ 栗山いちい保育園前

※時間は前後する場合があります。

【登梯員】 仲井浩祐 森 茂樹 田中成明

渡部将太 渡邊匡哉

【まとい纏隊員】 石田尚久 鈴木孝史 山崎崇朗

岡村辰吾 金谷拓実

出初め式 13:00～

【行 進】 栗山消防団庁舎から駅前通りを行進

【式 典】 カルチャープラザ「Eki」

【問い合わせ】 南空知消防組合消防署 ☎72-0150

公表

まちの事業をしっかりチェック！

平成30年度政策評価結果

町では、栗山町第6次総合計画の施策目標に基づき実施する計画事業
の進捗状況や現状の課題、成果などを評価・検証し、次年度への改善に
つなげる政策評価を平成20年度から行っています。

平成30年度の政策評価結果がまとまりましたのでお知らせします。

【問い合わせ】

町経営企画課地域政策グループ ☎73-7502

ホームページアドレス

<http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/docs/2019022700025/>

政策評価制度の概要、各事
業の評価内容および結果など
詳しい内容は、町ホームページ
で公表していますのでご覧ください。



【政策評価の結果】

評価判定項目	公表済み（広報くりやま平成31年3月号掲載）				今回公表
	4～9月の実施状況に対する事中評価				4～3月の実施状況に対する事後評価（担当課）
	一次評価 (担当課)	外部評価 (評価委員会)	二次評価 (副町長)	最終評価 (町長)	
計画通り進める	142 事業	2 事業	125 事業	125 事業	127 事業
改善検討（事業内容）	15 事業	2 事業	23 事業	24 事業	23 事業
改善検討（事業費）	2 事業		1 事業	0 事業	0 事業
改善検討（その他）	22 事業		32 事業	32 事業	31 事業
抜本的見直し	1 事業	0 事業	1 事業	1 事業	1 事業
合 計	182 事業	4 事業	182 事業	182 事業	182 事業

こちら 町長室



新しいことにも果敢にチャレンジ！

町民の皆さん、あけましておめでとうございます。

寒に入り、寒さも一段と厳しくなってきましたが、ご家族そろって穏やかな新春をお過ごしのことと思います。

私が町長に就任し、早や1年9カ月が経過し、本年は、任期4年の折り返しの年となります。

この間、一昨年には、大規模な自然災害に見舞われ、また基幹産業の農業において不作の年となるなど、試練の時もありましたが、多くの町民皆さんとのふれあいの中で、何物にも代えがたい元気と勇気をいただきました。

これからも、初心を忘れることなく、さらに元気を出して、まちの発展のために頑張っていきたいと思います。

そして、少しでも、町民の皆さんに、将来への夢や希望を持っていただけるような、元気なまちづくりを進めてまいりますので、今後ともよろしく願います。

さて、今年の干支は「庚子（かのえ・ね）」です。

庚子は、「新たな芽吹きと繁栄の始まり」という意味があり、新しいことを始めると上手くいく年と言われています。

また、「庚」と「子」の語源の組み合わせによる干支の相性が非常に良い年にあたるそうです。

今、本町では、農業や商工の若い方による、新たな産業や地域おこしの挑戦が始まり、さらに小林酒造酒蔵群の日本遺産認定、北広島ボールパーク構想の始動など、栗山新時代に向けた可能性が広がっています。

また、次代を担う子どもたちの頑張りと、目を見張るものがあります。

芸術文化・スポーツの各分野において、全道・全国の舞台で活躍するとともに、栗山小学校の児童が企画した地産地消のコロッケ販売など、「ふるさと栗山」を自ら盛り上げる活動によって、私たちに元気と勇気を届けてくれています。

このような、新たなまちづくりの息吹を礎として、また今年の干支「庚子」にちなんで、町の振興発展につながる、新しいことにも果敢にチャレンジしてまいりたいと思います。

一方、本町には、日赤病院の改築問題や介護福祉学校の存続問題など、今後乗り越えていかなければならない大きな町政課題が山積していますが、この難題から目をそらすことなく、課題解決に向けた取組みを着実に進めてまいりますので、一層のご支援を、よろしくお願いいたします。

町民の皆さん、栗山町産いちごを使用したアイスが、セイコーマートで販売されているのをご存知ですか。

昨年12月14日から販売されていて、いちごの酸味とまろやかさが融合した、本当においしいアイスですので、是非一度、ご賞味ください。

これからも、この町長コラムを通して、私の町長としての活動や考え方、旬な話題などについてお伝えしてまいります。

本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

栗山町長 佐々木 学



栗山小6年生が発案した「栗っ子ロッケ」販売を激励



栗山産いちごを使ったアイスがセイコーマートで発売



飲酒運転追放パトロールで飲酒運転撲滅を呼び掛ける



歳末特別警戒で防犯を呼び掛ける



栗山小3年生が役場見学で町長室を訪問

【今月の主な動向】※予定ですので変更となる場合があります。

日 程	内 容	日 程	内 容	日 程	内 容
1月6日(月)	百歳祝記念品贈呈 令和2年栗山消防団出初式	1月12日(日)	令和2年成人式	1月23日(木)	栗山町遺族会新年懇談会
1月7日(火)	令和2年栗山地区新年交礼会	1月13日(祝)	衆議院議員2020新春のつどい	1月24日(金)	道議会議員新年交礼会
1月7日(火)～8日(水)	官公庁新年挨拶回り	1月14日(火)	農業基盤整備要望（北海道）	1月25日(土)	町長後援会新年交礼会
1月8日(水)	栗山青年会議所新年交礼会	1月16日(木)	第11回JAそらち南女性部通常総会・新年交礼会	1月27日(日)～29日(火)	令和2年度予算町長査定
1月10日(金)	交通安全祈願式 栗山消費者協会新年親睦会 栗山町交通安全指導員部新年交礼会	1月17日(金)	空知町村会令和元年度第3回臨時総会	1月28日(火)	栗山ロータリークラブ例会町長卓話
		1月21日(火)	第5世代移動通信システム活用トップセミナー	1月29日(水)	北海道新聞社新年交礼会
			JAそらち南学校給食米寄贈	1月30日(木)	北海道移住・交流促進協議会設立総会
				1月31日(金)	栗山町社会福祉協議会新春懇談会

歴史を伝える原石たち

編さん室には溢れるほどの資料が集まるので、それらを組み合わせれば新しい事実が解き明かされます。

札幌市にある現在のパルコには以前、富貴堂という書店があり、全道に教科書を配布する役割を担っていました。また、地方の研究者の論文を「教育評論社」などの雑誌に掲載し、全国に紹介していました。

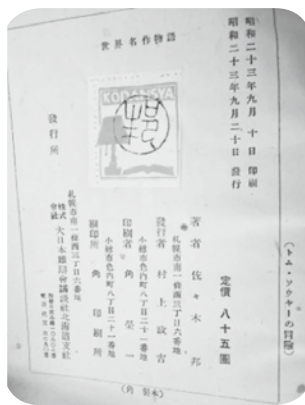
終戦直後に富貴堂内にあった講談社の責任者、村上政吉は栗山町出身者らしいと言われていました。私は10年間「村上政吉を知りませんか」と尋ね回り、栗山小学校の大正四年の卒業台帳にその名を見つけました。その頃、全国を旅して童話を読み聞かせる巖谷小波さんが栗山小学校に来校しました。その前座として童話を読み聞かせた村上を巖谷さんは絶賛したそうです。

村上は苦学して早稲田大学文学部を卒業後、講談社に入社。昭和22年に「北海道出版文化祭」を実施しました。これは「戦時中は軍国主義一色だった印刷業

が、子ども向けの本や生活の実用書などを発刊する本来の姿に立ち返る」という宣言として、自分たちの出版したい本を出展する、画期的な展示会でした。

栗山には歴史を記したものがたくさんあり、これらは地下に眠る原石です。今回は原石を調べることで、村上政吉についてより詳しく知ることができました。

原石を宝石に変えるため、これからは町民の皆さんと語り合う機会を広めたいと思っています。(下部)



【問い合わせ】

町史編さん室
☎ 76 7820

柔能制剛 50周年の先へ

新年あけましておめでとうございませう。日頃より私たちの運動・事業にご理解・ご協力いただいていることに深く御礼を申し上げます。

私は一般社団法人栗山青年会議所令和2年度理事長の職をあずかる、山本克幸と申します。

令和2年度は「柔能制剛」4町の未来を創造し見つけよう幸せのクローバー」のスローガンのもと、この地域に欠かすことのできない組織となるために、メンバーの資質向上と国籍や性別を超えた会員拡大を実行します。栗山町・長沼町・由仁町・南幌町の四町で広域連携をさらに加速し、地域全体の力の底上げによる「明るい豊かな社会の実現」に向け、メンバー全員の力を合わせ活動することで、幸せのクローバーを見つけたいと考えています。

本年度の主な事業として、夕張川関連事業・ふるさと田舎まつり・青少年育成事業・スポーツ関連事業を実施します。事業内容や実施時期などは、栗山青年会議所のホームページやフェ



イスブックなどで随時掲載いたしますので、お時間のある時に一読いただけると幸いです。

結びとなりますが、地域の皆様のご協力のもと、昨年創立50周年を無事に迎えることができました。これから先、10年、20年と地域の未来をより輝けるものとするために、栗山青年会議所メンバー一丸となり行動して参りますので、今後変わらぬご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



スポーツ推進委員が行く！ スポーツセンター「トレーニング機器」を紹介



栗山町生涯学習情報

マナビイ

栗山町教育委員会

総合福祉センター「しゃるる」
TEL72-1117 FAX72-6522

【エアロバイク(4台)】

● 通常のタイプに加え、リカベント（もたれかかる）タイプのエアロバイクも導入しました。背



【ランニングマシン(3台)】

● 今回1台の更新に加えて2台を新たに導入しました。傾斜を設定できるため通常のランニングよりも高い運動効果が期待できます。



スポーツセンターのトレーニング機器は、平成7年に導入されてから20年以上が経過していることから、今回、スポーツ振興くじの助成を受けて3種類の機器が更新されました。スポーツセンター富樫指導員の指導のもと、実際に体験してきました。

【アークトレーナー(1台)】

もたれがあることで背中負担がからずペダルこぎに集中できますので、体力に自信のない方でも安心して利用できます。



● 膝関節への負担が少ない有酸素運動機器です。足が円を描くように動くことで下半身の筋力を鍛え、効率よくカロリー消費を行うことができます。

ランニングマシンはコース設定が選択可能で飽きずに続けられます。エアロバイクは長時間使うのに向いていますし、アークトレーナーは太ももの筋肉が鍛えられ、短時間でよい運動になりました。

これから雪も積もり、運動不足になりやすい季節になります。新しく導入されたトレーニング機器を使って、冬場の体力維持に活用しませんか？

【スポーツ推進委員 大塚】



☎ ⑦1696

◆ 申込先・問い合わせ

◆ 申込期限 1月25日(土)

◆ 持ち物 飲み物、防寒衣、帽子、手袋、タオル、リュック

◆ 参加料 1500円

◆ 対象 小人から大人まで

※小学2年生未満は保護者同伴となります。

◆ 集合場所

◆ 日 時 1月26日(日)
午前10時～午後0時半

冬の御大師山を風景や野鳥などを観察しながら散策します。

冬の里山雪遊び
スノーシュートレッキング

ふるさと
自然教育通信

Vol.32

札幌ひなまつり コンサート

第32回目となる今回は、最年少で札幌の指揮者となった松本宗利^{シユウリヒト}氏と札幌出身のピアニスト外山啓介氏を迎えての開催となります。

◆日時 3月7日(土)

開場 午後2時半

開演 午後3時半

◆場所 スポーツセンター

◆持ち物

上履き・靴袋(ビニール袋など)

◆チケット

○大人 前売券 2000円
当日券 2500円

○高校生以下 前売券 500円
当日券 700円

◆取扱先 総合福祉センター「しやるる」



指揮者 松本宗利音



ピアノ独奏 外山啓介

農村環境改善センター、南部公民館、カルチャープラザ「Eki」、スポーツセンター、まちの駅「栗夢プラザ」、(有)白光堂楽器店、(有)高杉、(株)KIKI TANO、マツモト薬局、カワモト靴店

◆販売開始日 1月15日(水)

◆曲目

○第1部

ラフマニノフ作曲

ピアノ協奏曲第2番ハ短調OP18

○第2部

J・シュトラウスII作曲

喜歌劇「こもり」序曲

ワルツ「春の声」OP410

アンネン・ポルカOP117

常動曲OP257

ワルツ「美しき青きドナウ」OP314

◆問い合わせ

町教育委員会社会教育グループ

☎1117

図書館へ行こう!!



くりくり号日程変更のお知らせ

年始休館のため、一部変則運行になります。

【Aコース】 1月8日(水)、17日(金)
2月7日(金)、21日(金)

【Bコース】 1月10日(金)、24日(金)
2月14日(金)、28日(金)

【栗小コース】 1月9日(木)、2月13日(木)

冬休み「ブックマラソン」開催

本1冊貸し出しにつきスタンプを1個押します。

※1日最大3個までで、スタンプ数に応じてプレゼントがもらえます。

【期間】 令和元年12月10日(火)～
令和2年1月19日(日)

【場所】 町図書館、角田・継立図書室
移動図書館くりくり号、各小中学校

栗山小学校2年生絵画展

栗山小学校2年生が国語の授業で作成した絵画を展示します。

【日時】 1月7日(火)～21日(火)

【場所】 町図書館ギャラリー

申込受付中!「手作り絵本作家」

世界でたった1冊のオリジナル絵本を作りますか?

【日時】 1月9日(木) 10:00～11:30(製本)
1月10日(金) 13:00～15:30(創作)

【場所】 町図書館

【対象】 町内在住の幼児～小学生

※幼児は保護者の付き添いが必要で、両日とも参加できる方に限ります。

【定員】 15人

【申込先】 町図書館、移動図書館くりくり号
角田・継立図書室

【問い合わせ】 町図書館 ☎72-6055

第3期 スポーツセンター教室

【期 間】 1月14日(火)～3月27日(金)

【場 所】 スポーツセンター

【対 象】 20歳以上の町民

【定 員】 25人

【受講料】 各教室 1,000円(入館料含む)

【保険料】 1,850円(任意加入)

【申込方法】 スポーツセンター窓口で申込用紙に必要事項を記入し、受講料を添えて提出

【申込期間】 1月6日(月)9:00より窓口受付開始

※印鑑をお持ちください。

【問い合わせ】 スポーツセンター ☎ 72-6161



ピラティス教室(夜間の部)の様子

健康ストレッチヨガ教室

【日 時】 毎月2回(火曜日) 11:00～12:30

※毎月日時が変動しますので、受付でご確認ください。

【内 容】

ストレッチに簡単なヨガを取り入れた教室。講師は札幌健康ストレッチ・ヨガ愛好会代表の渋谷和子さん。ゆったりと体をほぐしてみませんか。

【運動の難易度】 ★☆☆☆☆

バランスボールピラティス

【日 時】 毎週火曜日 全10回

1月14日(火)～3月24日(火) 13:30～14:30

【内 容】

体に負担が少なく、ヨガと太極拳の要素をミックスした体にやさしいピラティス教室。バランスボールを使用したメニューが中心です。

【運動の難易度】 ★★★★★

いきいき運動

【日 時】 毎週水曜日 全10回

1月15日(水)～3月18日(水) 10:00～11:00

【内 容】

卓球・ミニテニス・バドミントンなどを中心に組み合わせたいきいき運動教室。初心者や運動に自信のない方でも安心の内容です。

【運動の難易度】 ★★★★★

ソフトエアロ

【日 時】 毎週木曜日 全7回

1月16日(木)～2月27日(木) 13:00～14:00

【内 容】

エアロビクスの基本的なステップからコンビネーションまで、爽快地動くタイプの教室。今回も全7回で行います。

【運動の難易度】 ★★★★★

すこやかストレッチ

【日 時】 毎週金曜日 全10回

1月17日(金)～3月27日(金) 10:00～11:00

【内 容】

健康増進のためのストレッチ教室。体力に自信のない方にオススメ。基本的なストレッチに加え、バランスボールやストレッチポールなども使います。

【運動の難易度】 ★☆☆☆☆

ピラティス教室(夜間の部)

【日 時】 毎月第2、4木曜日 全6回

1月9日(木)～3月26日(木) 19:00～20:30

【内 容】

身体全体のバランスを整え、改善しながら鍛えるエクササイズです。ローインパクトで年齢や健康状態に関わらず誰でも安全に行うことができます。

【運動の難易度】 ★★☆☆☆

戸籍のまど

Kuriyama town
11月16日～12月15日出



おめでた

(敬称略)

住所	氏名	月日	保護者名
朝日3	齊藤 洸太	11/20	尚宏・志津
継立	鵜川 一桃	11/28	健太・絵理

おくやみ

(敬称略)

住所	氏名	年齢	月日	世帯主
富士	橋本 昇	88	11/17	本人
朝日4	遠藤ふみ子	81	11/18	弘幸
松風3	近藤 東一	83	11/19	本人
湯地	永井 貞子	81	11/19	本人
桜丘1	石川 陽子	81	11/20	勝
中央4	古田 幸男	79	11/23	本人
中央3	吉田 松一	76	11/24	礼子
富士	和田美千代	97	11/27	本人
松風3	石田ユキ子	96	11/30	本人
中央3	達 典子	91	12/6	恵昌
湯地	大畠 トキ	93	12/10	本人
中央4	鳥本 民男	77	12/14	本人

ご厚意

町へ	
金一封	小室 夢津さん(松風3)
寄付 (学校給食米)	J Aそらち南ゆめぴりか生産組合
	J Aそらち南減農薬米生産組合
社会福祉協議会へ	
金一封	湯村 博徳さん(新篠津村)
	田村 洋子さん(朝日3)
物品 (ジュース34箱)	北海道コカ・コーラボトリング株式会社
くりのさとへ	
物品	株式会社クオス・吉井龍雲堂薬局・井上 博幸さん(杵臼)・栗山家電・なの花薬局・花のなかい・サン研ライフサービス
慰問	月見草の会(高橋澄子会長)
	傾聴ボランティア(日原富士子会長)
泉徳苑・一草庵へ	
ボランティア	太田 欣仁さん(松風2)
	ケーナの会
	宝玉蓮
寄贈	カインドネスシオミ薬品
	桜丘伝承もちつき実行委員会

令和元(2019)年度

栗山町ふるさと応援寄附金

4/1～11/30までの総数 10,092件

161,344,254円

【問い合わせ】

町経営企画課地域政策グループ ☎ 73-7502

人のうごき

人口	11,656人	(-9)
男	5,404人	(±0)
女	6,252人	(-9)
世帯数	5,856世帯	(-7)

※12月1日現在、()内は前月比です。

2020年1月号 Vol.142

栗山公園 だより

【問い合わせ】

栗山公園案内所 ☎ 72-0706
指定管理者
株式会社たかはしダリア

[最新情報を簡単アクセス]

★栗山公園公式ホームページ
<http://t-daria.com/parktop>

ヤギの「モモ」お母さんに！

新年あけましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。
なかよし動物園からうれしいお知らせです。ヤギのモモちゃんが春からお母さんになります！現在、お腹の中には2匹の赤ちゃんがいて、大事に育てているところです。
4月の栗山公園オープン時には皆さんにお披露目できるように、寒い冬を親子一緒に乗り切って、無事に産まれてくるよう願います。
モモと赤ちゃんに会える日を楽しみにお待ちください。





特別拡大版



のどかな景色と特産品でおもてなし

JR室蘭線観光列車モニターツアー

花の恵み号で行く JR 室蘭線(岩見沢～苫小牧間)の観光列車モニターツアーが 11 月 30 日に行われました。JR 室蘭線の観光列車の可能性を探るため、北海道鉄道活性化協議会が企画し、JR 室蘭線では初めての実施となりました。

ツアー参加者は栗山駅で下車して送迎バスに乗り換え、国の登録有形文化財であり日本遺産の認定を受けた小林酒造の酒蔵倉庫を見学。北の錦記念館では日本酒の試飲コーナーに人気が集まり、気に入ったお酒を購入するなどして楽しみました。今回、函館市から夫婦でツアーに参加した、中山博康さんと理恵さんは「4 年前のくりやま老舗まつりバスツアーに参加したとき初めて栗山町に来ました。日本酒の試飲コーナーでおいしいと思ったお酒を即買いしました。また栗山町に来たいです」と笑顔で話していました。このほか、駅ホーム周辺では、前田菓子舗のオムレツケーキや、谷田製菓、栗山製菓、美津和商会などの特産品販売ブースも設けられ、ツアー参加者は栗山町の特産品に深く興味を示していました。



編集担当者のひとりごと

▼つい先日、気になることがあり数えてみたら「170」という数字にたどり着きました。いったい何の数字だと思いませんか？私が広報担当になった4月から12月末までの間に取材した数になります。広報を通して町民の方と170回、触れ合う機会を与えていただきました。本年も、どうぞよろしく願いいたします。(小林)

▼角田小学校のしめ縄づくりの取材に行きました。自分の在学中はなかった行事。新鮮な気持ちで取材しました。しめ縄を束ね、ねじり、丸める作業は難しそうですが、子どもたちは器用にこなしていきます。頑張ったしめ縄に、福の神もやってくることでしょ。今年もどうぞよろしく願いいたします。(佐藤)

▼11月に子どもと2人でインフルエンザ予防接種を受けてきました。肘に筋肉注射を打たれましたが、思いのほか痛く「痛い」と声が出てしまいました。小学校でも学年閉鎖が相次いで発生しましたので帰宅後のうがい手洗いを忘れないように心掛けています。年末年始という忙しいことが多くと思いますが、皆様も体調を崩さず良い新年をお迎えください。(越前谷)

[発行] 栗山町 [編集] 総務課/教育委員会
〒069-1512 北海道夕張郡栗山町松風3丁目252番地
☎0123-72-1111 FAX 0123-72-3179

[印刷] 山東印刷株式会社
[ホームページ] <http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/>
[E-メール] kouhoubousaijouhou-g@town.kuriyama.hokkaido.jp

■次号「広報くりやま2月号」の原稿締切は1月15日(木)まで
■提出先：町総務課広報・防災・情報グループ ☎73-7501(直通)